[航海方法]
① 瀬戸内海一周航海は、櫂を用いた手漕ぎです。伴走船は、付けません。1日の移動距離は、5～10キロとします。10キロを超える場合は、帆を使う場合もあります。
漕ぎ手は、常時３名ですが、6名で漕ぐ時もあります。
② 航海期間は、4月から9月までとしてスタート地点からゴール地点を目指します。
③ 天候次第の航海となるので、ゴール到着が10月まで伸びることも想定し港関係者への連絡を事前に行います。
④ 1日の航海時間は、朝7時スタート16時前後に入港します。その日の天候や移動距離によって、スタート時間が早くなる場合もあります。
⑤ 丸木舟の安全性が確保出来る天候を選んで航海する。
⑥ 海上保安庁の沿岸情報システムを活用し、安全航海を心掛ける。
⑦ 海上で他の船との接触もしくは、衝突事故が起こった場合の対処として、金銭的保障が出来る保険に加入する。
⑧ 丸木舟のクルーは、いかなる問題や事故が発生しても、自己責任の中で対処する。
ただし、本プロジェクトで加入する保険で適応出来ることについては、その限りではない。
⑨ 航行中は、常にライフジャケットを着用します。
⑩ 航行中は、周りをよく見て他の船舶の動向や定置網など、周囲の状況を把握することに努めます。